

○ 私立高校入試・出題範囲等について

宇都宮市内の私立高校の入試における出題範囲が公表されました。市内5つの高校と矢板中央高校は、この範囲で統一するとのこと。5月13日に文部科学省から出された「高校入試において配慮を求める」旨の通知を受けて、出題範囲は下記の通りとなりました。

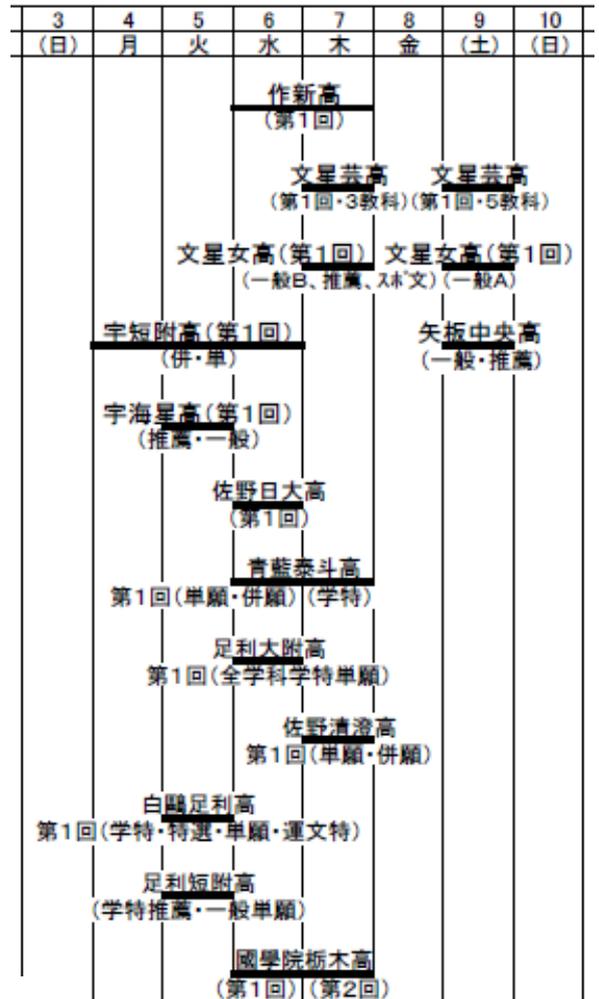
[第1回入試]

教科	内 容
国 語	すべての単元を出題範囲とする。ただし、漢文、作文は除く。
数 学	すべての単元を出題範囲とする。ただし、「円」・「三平方の定理」・「標本調査」は除く。
英 語	すべての単元を出題範囲とする。リスニングテストを含む。
社 会	歴史、地理分野はすべての単元を出題範囲とする。 公民分野の「価格の働きと金融」・「国民生活と政府の役割」・「世界平和と人類の福祉の増大」は除く。
理 科	生命・地球編と物質編はすべての単元を、エネルギー編は「仕事とエネルギー」までを出題範囲とする。また、「自然と人間」は除く。

来年1月4日から、私立高校の入試が始まります。
(右図は栃木県私立中学高等学校連合会のHPより)
冬休み前には出題範囲の学習が終わるようにするため、授業時間の確保に努め、学校行事の精選、長期休業の短縮、朝のモジュール学習(授業を分割した短時間学習)等を実施しています。授業においては「プリントの活用により黒板を写す時間を削減する」等、各先生が効率的な授業を心掛けています。

学力を高めるためには、授業を大切にするとともに、家庭学習の充実がぜひとも必要です。中学3年生には「受験生」という意識をもって、努力を重ねてほしいです。中学1・2年生には、将来を考え、普段から着実な学習を続けてほしいと思います。

今年の私立高校一日体験学習は、密を避けるために人数制限が設けられました。そのため、希望をしても参加できない状況が発生すると予想しています。前回の進路だよりでもお知らせしたとおり、私立高校では9月以降も進学相談会等を設けていますので、高校を見学してみたい場合には、ご利用ください。



(裏面に続く)

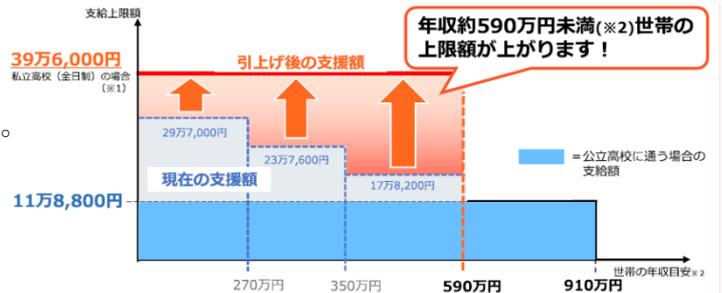
その予定については、栃木県私立中学高等学校連合会HP > 高等学校入試関連日程 > 一日体験学習・学校見学会に、県内私立高校の一覧表があります。(当該高校のHPに未掲載の場合がありますが、新型コロナウイルス感染症への対策を講じた実施方法について、詳細を検討中なのだろうと推測します。)

○ 「学びたい」という気持ちを支えるために

高等学校は、中学校よりも経済的な負担が大きくなります。例えば、中学校の教科書は無償ですが、高校は各自で購入です。授業料の無償化は進んできましたが、入学料、空調費、施設充実費等の支出があります。経済的な理由で進学を断念することがないように、さまざまな社会的な制度が設けられています。

◆ 高等学校等就学支援金

返還不要の授業料支援を税金で行います。法改正により、年収が約590万円未満世帯への支援が手厚くなりました。通学している高校から手続きの案内があります。



- ・ 年収約590万円未満の世帯は、月額上限私立33,000円、公立9,900円を支給。授業料が月33,000円以下の場合は実質無料。
- ・ 年収約910万円未満の世帯は、月額9,900円を支給。公立高校の授業料が9,900円のため、公立高校は実質無料。私立高校は、授業料との差額を、家庭が負担。
- ・ 年収約910万円以上の世帯は、家庭が全額負担。
- ・ 本制度は「授業料」に対してのみであり、他の項目(制服代、教育充実費、修学旅行積立金等)は家庭が負担することになります。

◆ 高等学校等奨学給付金

- ・ 生活保護世帯、住民税非課税世帯について、授業料以外の教育費を支援します。

◆ 私立高校独自の制度

ほとんどの私立高校が何らかの制度を設けています。名称や内容はさまざまです。

例 **学力特待生**：学業成績・人物が優秀な生徒に入学金等を免除する。

部活動奨学生：部活動において今後の活躍が期待できる生徒に入学金等を免除する。

◆ 奨学金

例 栃木県高等学校等修学資金、宇都宮市奨学生、宇都宮市入学一時金貸付

栃木県育英会奨学金、日本学生支援機構、あしなが育英会、下野奨学生 など

- ・ **貸与型**(卒業後にお金を返す)と**給付型**(お金を返さなくてよい)との2種があります。
- ・ 募集時期、応募資格、支給額、返済方法、他の奨学金との併用の可否など、条件はさまざまです。

「高校等案内」の申込を締め切りました。(昨年度の約3倍の申し込みがありました。来年度も購入申込をとります。) ご家庭でお子さんとともに進路を考える際に、参考にいただければ幸いです。この冊子では、昨年度の学費について各高校等が記載しています。また、学費についてホームページで公表している高校等もあります。各種制度や奨学金の詳細は、インターネット等でご確認ください。